

1. 件名：「関西電力株式会社大飯発電所第4号機・高浜発電所第3号機・美浜発電所第3号機の安全性向上評価届出について」

2. 日時：令和5年4月24日（月） 13時00分～15時00分

3. 場所：原子力規制庁 原子力規制庁内会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

安全性向上評価チーム

戸ヶ崎安全規制調整官、雨夜上席安全審査官、日高安全審査専門職、福原管理官
補佐、儘田主任技術研究調査官、西村副主任技術研究調査官、川口技術研究調査官、伊東技術参与

実用炉審査部門

宮嶋安全審査官

関西電力株式会社 原子力発電本部 安全・品質保証部長 他25名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果を不開示情報を除きそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、関西電力株式会社から一部対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和3年10月6日 第36回原子力規制委員会 配付資料1）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- ・資料1-1：大飯発電所4号機安全性向上評価（第3回）届出書の概要
- ・資料1-2：高浜発電所3号機安全性向上評価（第4回）届出書の概要
- ・資料1-3：美浜発電所3号機安全性向上評価（第1回）届出書の概要
- ・資料2：安全性向上評価の継続的な改善に係る取組み状況について
- ・参考1：大飯4号機第3回安全性向上評価届出書の前回との差異について
- ・参考2：高浜3号機第4回安全性向上評価届出書の前回との差異について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	原子力規制庁の宮嶋です。
0:00:06	大井。
0:00:12	室岡。
0:00:22	はい。関西電力の原子力事業本部安全防災グループの仲村の方から、まずはご説明の方をさせていただきたいと思います。
0:00:30	それで画面の方にも映させていただいております。当時、
0:00:33	送付させていただいておりますと、
0:00:36	前回との差異について、まずはこちらの方からご説明の方させていただきたいと思います。
0:00:41	まずは大井 4 号機の第 3 回安全性向上評価届け出書の、前回との範囲について、そういったこと。
0:00:48	そうしまして、
0:00:49	第 2 回のところにつきましては、2 年前ほどに届け出ておりますが、まず、今回から第 2 章の方ですね隣の他事業者の追加措置を新知見の
0:01:01	収集対象として追加しております。
0:01:04	また第 3 章の方では、特重施設を設置したことに伴いまして、
0:01:10	はい。
0:01:21	何かございますでしょうか。いえ。
0:01:27	はい。すいません。それでは再開させていただきます。特重施設を設置したことに伴いまして内的、外的のレベル 1、2 のPRAとですね、
0:01:38	地震津波、他のストレステスト、こちらの方を実施してございます。
0:01:44	また収着救急の評価といったところも、今回実施しているといったところが、大井 4 号機第 3 回での大きな特徴となっております。
0:01:54	はい。そうしましたら簡単ではございますけれども次の高浜 3 号機、第 4 回の安全性向上評価統計書の前回との差異のところについて
0:02:04	ご説明の方させていただきたいと思います。
0:02:07	高浜 3 号機の今回の第 4 回の届け出としましては、
0:02:11	田川 3 号機の今回の評価内容は多いと。基本的にですね実施内容というのは動水でございますが、高浜発電所の場合、前回すでに特重施設を含む。
0:02:24	PRAそれセットを開始しておりまして、
0:02:27	今回は、追加の評価であること。
0:02:29	前回、中長期と評価。
0:02:32	究極的な評価のところにつきましても、一部の安全因子について、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:37	届け出ていたことが主な違いとなっております。
0:02:42	高浜 4 号、高浜 3 号機の第 4 回の届け出書の前回との差異としまして も、このような
0:02:49	構成の違いとなっております。概要としては以上となっております。
0:02:53	次から届け出の順としまして大井 4 号機、高浜 3 号機、美浜 3 号機の 順に、概要資料の設備、
0:03:03	いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
0:03:06	それではちょっと説明者の方交代させていただきます。
0:03:13	はい。安全防災グループ伊ワタから、大井 4 号機第三課についてです ね、概要説明資料をご説明させていただきます。
0:03:21	まず、
0:03:22	ページ 1 右肩 1 をお願いします。
0:03:26	大井 4 号機では、このページ中ほどの 2 章の保安活動からですね、2 件、
0:03:32	新知見から 1 件追加措置を抽出しており、
0:03:36	三つ目と四つ目のひし形、保安活動と新知見の両方にCCF対策という 記載がある通り、これはですね共通で、つまり、二つの両方の調査から 一つの追加措置が抽出されております。
0:03:49	2 章からの追加措置は、合計 2 件。
0:03:52	になっております。
0:03:54	新知見は、小さい字で書かさせてもらってますが、※2 にある通りです ね、増加期間中の安全研究、
0:04:02	国内事業者の安全性向上措置を含む運転経験、
0:04:07	齊木菅。
0:04:08	及び国内外の学会等の情報、規格基準はPRAデータメーカー提案を 広くサービスしております、
0:04:15	例えば現在検討チームで議論されているような設計古さに一部関連す るような技術情報も、
0:04:21	この新知見の調査或いは保安活動の評価からピックアップされることが が、理解していただけたと思います。
0:04:28	次のページをお願いします。
0:04:31	右肩 2 ページですけども、3 章のPRAとストレステスト。
0:04:36	これは特重施設に加えて、RCP一次冷却材ポンプへのシャツ直し、
0:04:42	これは以前にもご説明させていただいておりますが、全交流電源が喪 失した際に、ポンプシールからの増加を防ぐ対策ですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:50	これを考慮した評価を実施、今回し、実施しております
0:04:55	リスク重要度に応じた緑とか、赤とかそういった表現がございますけども、
0:05:00	事象発生頻度とCDF、
0:05:02	またはCFFへの寄与の割合等を評価して、基本的にすべての事故シーケンスについて、今回、重要度が低い。
0:05:10	と評価されてることになりました。
0:05:14	またslipストレステストでは、特重施設を導入したことによりまして、津波のクリフエッジが、
0:05:20	15メートル4メートルほど柵となっております。
0:05:24	中長期的な評価では追加措置をいっぺん、
0:05:27	注水していますので、
0:05:30	イデのページの2章、2件。
0:05:33	あわせて、今回の大飯4号機の追加措置は3件の追加措置替えられており、
0:05:39	次のページお願いします。
0:05:43	右肩3ページは追加措置3件を、ここに示したものです。
0:05:48	一つ目は、先ほど申しあげましたCCF対策。
0:05:52	と言いましたが、これはプラントの止める、冷やすを担う。
0:05:56	安全、安全保護系回路を正常中止対策でデジタル化したときに、
0:06:01	複数のチャンネル間トレンのソフトウェアにバグがコピーされて、TCF。
0:06:07	共通要因故障が発生するという懸念に対して、
0:06:10	もともと最低限の規模でアナログパイプファイルを残していたのですが、
0:06:15	今回さらに安全注入の自動機能と、
0:06:18	CVの隔離機能のアナログ回路を追加しております。
0:06:22	そういった対策を今回追加措置として抽出しています。
0:06:27	これは保安活動での評価からも抽出してありますが、このCCF対策に関連するATENAの技術ガイドが、新知見の調査でも抽出されております
0:06:37	先ほど申した通り、両方の観点で抽出された扱いになっております。
0:06:43	2点目の追加措置については、大井4号機の前回第2回届時に、追加措置として、主査パフォーマンスレビュー会議、
0:06:51	というものがあんですけども、発電所に導入されたのですが、その場でワードだったり、JANSI、
0:06:58	の第三者レビューで実施しているような、他電力や業界のエクセレンスを積極的に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:04	活用した自己評価をやっていくという取り組みになっております。
0:07:09	三つ目の追加措置としましては、これは一部従来から進めているものもありますが、届け出書ですね、
0:07:16	1.2 章の敷地特性の記載を最新化していくことを仕組みとしてやっていこう。
0:07:21	こういう追加措置になっておりまして、
0:07:24	2023 年度以降、記載がございますが、次年度上期は、
0:07:29	2 届け出を予定している、5 ユニットのものから適用していこうと検討を進めているものです。
0:07:36	以降の資料は、各追加措置の詳細な中身ですが、説明は割愛させていただこうかなと思っております。
0:07:43	次に右肩 9 ページをお願いします。
0:07:51	右肩 9 ページですけども、前回注視した追加措置のうち、1 件、
0:07:56	一層開放故障検知システムが、評価対象期間については未完了の扱いだが、
0:08:02	昨年度末ですね、完了しております。
0:08:06	次のページ、右肩 10 ページ、お願いします。
0:08:10	右肩 10 ページでは、前回までの届け出で、工夫されてきた。
0:08:15	ものと、10 ページ、次のページに示す、計 6 件の追加措置も実施済み。
0:08:21	または導入し、継続実施の扱いとなっているものを記載しております。
0:08:27	それでは右方 12 ページ行きます。
0:08:32	今回の届け出の評価対象期間中に実施された主だった新たな取り組みとして、訓練に関連する対応 2 件。
0:08:39	伝えております。
0:08:42	大井 4 号の概要は以上になります。次は、高浜 3 号の説明に移ります。よろしくをお願いします。
0:08:49	はい。では引き続きですね、高浜 3 号機の第 4 回の概要の方のご説明をさせていただきます。
0:08:57	徳重原子力事業本部安全防災グループのタモンでございます。
0:09:02	そうしましたら高浜 4 号機の資料のですね右肩、1、
0:09:07	Aをご覧ください。
0:09:09	ちょっと主機赤字で書いておりますけれども、先新居ほどですねご説明しました大井 4 号機との差異、
0:09:17	の部分です、資料上赤字で示させていただいております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:22	見ていただきます通りですね、高浜につきましても第 2 章の方からですね、
0:09:29	大井と同様のCCF対策。
0:09:32	に加えまして、
0:09:36	先ほどこれは大井の方ですね、
0:09:39	エクセレンスの活用による自己評価といった対策があったんですけども、高浜ではパフォーマンスレビュー会議、
0:09:47	なって、といったところで抽出しているといったところの違いがございます。
0:09:54	それからですね、
0:09:57	主立ったところといたしまして、次にちょっと右、右肩 2 ページをご覧ください。
0:10:04	先ほどですね
0:10:06	冒頭ですね際の表で説明いたしました通り、3 章についてなんですけれども、特重の設置によりますPRA。
0:10:15	こちら前回でも実施していたんですけども、
0:10:19	第 3 章の中座上から 2 行目ですね、赤字の通りです。
0:10:24	それセット、
0:10:25	あとすいません、中段の辺りですね、括弧してSTと書いてある部分なんですけど、
0:10:30	ここの赤字の通りストレステストについてはですね、より精緻な評価を行う。
0:10:36	いったところで地震クリフエッジの改正を今回行っております。
0:10:40	それから、二つ目のポツでございますけれども、高浜でもですね中長期的な評価を実施しております、大飯と共通の追加措置、
0:10:50	そういうことで 1. ニシノ最新化といったところを、を抽出しております。
0:10:57	次に右肩 3 をご覧ください。
0:11:03	三笠ですが、高浜 3 号機で今回抽出されました追加措置の 3 件を示しております。
0:11:10	真ん中にございますパフォーマンスレビュー会議ですが、こちらはですね、大飯の 4 号機の、前回、
0:11:17	第 2 回、
0:11:18	の出荷のときに、追加措置で収集されたものを参考にいたしまして、高浜でも、
0:11:24	採用したと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:25	いった対策でございます。
0:11:28	以降 4 ページ以降の資料につきましてはですね、
0:11:34	各措置の詳細な中身になりますが、詳細の方は割愛させていただきたいと思います。
0:11:41	ちょっとページを飛びますけれども、右肩、9、9 ページまでちょっと飛んでいただきたいと思います。
0:11:51	右肩 9 ページからはですね、前回といいますか第 3 回の届け出、
0:11:57	までにですね、収集されました追加措置、こちらの実施状況を示した資料でございます。
0:12:04	前回までに抽出したもののうちですね、海水上にあります海水ポンプ軸受の取りかえ、こちらは循環水系そのことによりまして非常用海水系の機能喪失、
0:12:16	こういったものが起こるのを防ぐといった対策でございますけれども、こちらは前回届け出で計画した通り、今後実施していくと。
0:12:25	こういったものになっております。
0:12:28	それから次に③ですけども、こちら土地済みになります。
0:12:33	抽出オリフィスの取りかえでございます。
0:12:36	こちらはアメリカの方の新知見を踏まえまして起動時に、LOCAが発生した。
0:12:41	こういったときにですねRCSの圧力減によって発生するボイド、
0:12:45	このボイドによりまして或いはジェットポンプのキャビテーション補償。
0:12:49	そういったところを防ぐために行う対策でございますけれども、こちらの方はご覧の通り第 25 回の定期事業者検査の方で、
0:12:59	対策の完了ををしております。
0:13:07	ちょっとちょっと止めまして、
0:13:08	次に右肩 11。
0:13:12	をご覧ください。
0:13:14	笑と 11 ページではですね。
0:13:17	今回、高浜の方で、この統計税の評価対象期間中、
0:13:22	にですね、すでに実施が完了したものと、
0:13:26	いったものを示しております。
0:13:28	そういった取り組みをし、常日頃からしておりまして、ここで主立った新たな取り組みといったところで、5、
0:13:38	記載のほうをさせていただいて、
0:13:43	以上がですね、高浜 3 号機の第 4 回の概要のご説明でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:50	続きましてですね、質疑深山3号機の方の説明の方にちょっと移らせていただきます。
0:13:59	はい。説明者変わりますが、関西電力安全防災グループの仲村の方から、美浜3号機の第1回のスズキについて、ご説明の方をさせていただきます。
0:14:08	資料、右肩1ページ目をお願いいたします。
0:14:14	美浜発電所におきましては初回届け出のため、第3回PSRの評価対象期間以降の期間を対象に評価を行っております、
0:14:25	いや、高浜のものと比べまして、多くの値、新知見でしたり長期間の保安活動というのを確認しまして、評価を行っております。
0:14:36	その結果としまして第2章の保安活動のところから、5件。
0:14:42	新知見のところから3件。
0:14:45	追加として、
0:14:46	ちょっとこれがイデてきてございます。
0:14:49	ただし、新知見の3件のうち2件につきましては、CCFの対策と、一層か開放保証検知システム。
0:14:58	としましては保安活動と共通の内容ですので、第2章からは、
0:15:04	6件の措置を抽出してございます。
0:15:08	次ページ、右肩2ページをお願いいたします。
0:15:13	第3章のPRAとストレステストでは、
0:15:16	SAの対策設備、
0:15:18	及び特重設備を考慮した評価を実施してございます。
0:15:23	この結果ですねPRAの方からは、ECCSの再循環自動切り換え、
0:15:30	RCPの櫻田アンシールの
0:15:33	意見のハード対策を抽出しております。
0:15:36	RCPの笹田椎野につきましては、2章の新知見の方からも抽出されてございます。
0:15:43	また、教育訓練へのリスク情報の活用しまして、
0:15:47	比較的リスク重要度が入って操作に対する意識を高める。
0:15:51	ソフト対策も抽出してございます。
0:15:56	次にストレステストについてですが、
0:15:58	クリフエッジというのは、地震のクリフエッジが1.18時、
0:16:04	津波クリフエッジは9.4メートルと、
0:16:07	いずれも設計基準に比べて大きく評価されております。
0:16:12	なお、プリフェイスのところにつきまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:15	今回実施していない評価項目でございます地震津波の随件事象除いては、第2回届け出にて実施することとしております。
0:16:25	次ページ右肩3ページをお願いいたします。
0:16:29	今回ですね右肩3から4ページに示します通り、
0:16:33	美浜発電所の安全性向上評価におきましては合計8件の追加措置が周知されております。
0:16:40	代表的な性格としましてナンバー6のところですね、右肩4ページのところになるんですけども、
0:16:47	ECCS再循環自動切替装置の導入につきましては、
0:16:51	こういったところは具体的な内容としては右肩10ページのところに記載の方をさせていただいております。
0:16:58	ちょっとこちらの方について
0:17:03	すいません、ちょっとページ、そうしましたらページの方といいますし12ページのところまでちょっと飛ばさせていただきます。
0:17:13	こちらのところにつきましてはナンバー6のECCS再循環自動切替装置の導入としまして、目的内容を記載させていただいております。
0:17:21	炉安審燃安審の届け出はですね届け出の活用につきまして、委員の先生方からコメントをいただいております、それに対する一つの回答としまして、こちらの方に記載させていただいているような絵を使って、
0:17:34	届け出制度の中で、生活地が抽出される掃除をストーリーをできるだけわかりやすくお伝え。
0:17:41	するようなあまり資料というのを作成しまして、
0:17:44	公表をしているとともに、ご報告。
0:17:47	こういった方、ご報告させていただきたいと、いうふうに考えております。
0:17:53	またですねここでPRAというのを実施した結果です。
0:17:56	切り換え操作の失敗のシナリオが、CDFのうち41%を占めておりまして、重要度が高いと評価されたこと。
0:18:05	合わせて経年化の評価のような考え方になりますが、高浜34号機、
0:18:11	B34号機ではすでに自動化されているといったこと。
0:18:16	会田IRリームの検討プロセスを参考に、
0:18:20	運転員の負担軽減等のLTEエレメントを踏まえまして、
0:18:24	追加報酬として抽出し、抽出したことをこちらの整理で表現してございます。
0:18:30	今後ですねATENAのガイドに基づき、新屋敷、設計経年化の評価というところの結果を、届け出書に含めていただけたらと思いますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:40	この再循環切り換えが自動化されているか、分担いささかという違いを、PRAを実施することでもすでに実施されています。
0:18:49	そうでしたら、次、右肩 13 ページをお願いいたします。
0:18:56	それではPRAから抽出されましたもう一つの経過措置でございます。RCPのシャットダウンシール通りについて説明してございます。
0:19:05	過去高浜 34 号機より大飯 3 号機でも同様に、追加措置としておりまして、
0:19:11	これ、現在、これらのプラントでは導入済みの措置の、となっております。
0:19:17	これらのプラントと同様にですね美浜 3 号機でも、SBOや補機冷却系の損失によりまして、RCPの封水が失われて、
0:19:26	RCPシールからLOCAが発生することのリスクが大きいことが確認でき、確認できておりますので、
0:19:32	先行プラント同様実施、RCPのサトウなシールを追加としております。
0:19:39	なおですね過去、高浜 34 号機、大飯 34 号機におきまして、演算にてRCPの札のシールを導入しても
0:19:47	設置許可は、申請書に影響がないというその後旨説明させていただきますし、不要、申請不要であることを確認いただいております。
0:19:56	同様に美浜 3 号機についても同様に、設置許可申請書に影響がないことを確認してございます。
0:20:03	もし必要でしたら調査について改めてご説明の方をさせていただきたいと思っております。
0:20:08	また次、絵の右側 14 ページをお願いいたします。
0:20:15	これまでの 10 件の表。
0:20:17	教科書を当社届けてを届け出ておりますので、
0:20:21	その中で、収集されております追加措置につきまして、美浜発、
0:20:25	すべて美浜発電所へ反映状況調査しており、ございます。
0:20:30	ここで記載されております 13 件につきましては、
0:20:33	すでに違反 3 号機にも取り入れ済みの内容となっております。
0:20:39	また美浜独自でですね評価対象期間中に実施された主だった新たな取り組みもしてございます。
0:20:47	取り組みとしまして 7 件、右肩 17 ページ、18 ページに記載してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:55	美浜 3 号機はですね後継年度として生活しておりますが、このように、その中で措置を抽出しております、実施していくことで、より新しい設計のプラントにキャッチアップしようとしている。
0:21:07	或いは設計値を踏まえて必要な措置が、届け出の中で自主的に施設されている。
0:21:13	といったような状況というところをご理解いただければと、を考えてございます。
0:21:20	美浜浜松燃焼 3 号機の送迎所の設置概要については以上となっております。
0:21:27	はい。続きましてですね、な、関西電力
0:21:33	安全性向上評価の継続的な改善に係る取り組み状況についての資料についても、簡単に節、
0:21:42	伊方 1 ページをお願いします。
0:21:45	このパワーポイント資料は、2018 年に示された改善の方向性に沿った当社の通り、
0:21:53	と、それから第 7 回の会合、
0:21:56	提案された改善アイテムに対する取り組み状況を、
0:22:00	面談の機会を活用してご説明させていただいてきた。
0:22:04	矢羽根の二つ目に書いてありますように、
0:22:09	安全性向上評価の目的に照らしてとありますけれども、つまり規制庁さんやステークホルダー、それから、弊社自身、それから弊社の協力会社、
0:22:19	も含めてですね、我々自身もですね、安全性向上の取り組みを、我々の理解、
0:22:25	さらに推進していく。
0:22:28	ための気づきとか、フィードバック
0:22:31	これ終えていっていったものが、目的だと理解してますから、当然届け出書も、よりわかりやすくですね、よりよいものに継続的に改善していくと。
0:22:41	理解しており、
0:22:44	次のページへお願いいたし。
0:22:47	で、まず、2018 年の改善の方向性に対する対応ですけれども、今回の三つの大井。
0:22:56	高間様の届け出で更新されたのは、課題 7 と課題 10 でございます。
0:23:03	で、右方 18 枚目をお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:10	課題 7 ですが、内部事象外部事象の評価に対してですね、
0:23:16	安全性設計に影響するような情報を抽出する、プロセスについても記載してわかりやすくするという回線、
0:23:25	これは下の枠に記載されてますように、SSTクエンチファイルの記載等を参考にして、高浜 3 号機のフジカワ評価、これ、
0:23:35	今回の高浜 3 号機の第 4 回評価
0:23:38	等へ反映することとしていました。
0:23:42	次のページ、19 枚目お願いし、
0:23:46	SSCとメンテ V を下敷きとしてですね、原子力学会でPSRプラス指針、
0:23:54	まずけど、これに基づく中長期的な評価っていうのを、今回、大井 4 号機と高浜 3 号機で実施して、
0:24:02	その中で記載し、
0:24:04	記載を充実しまして対応して、
0:24:08	下の美浜 3 号機、これは第 3 回の届け出を目途に、中長期的な評価を実施。
0:24:16	その際に同様に反映するというので、
0:24:21	課題 10 は、24 枚目、
0:24:26	します。
0:24:28	下課題 10 の方は、これは中長期的な評価を、政治TVを、に基づいて実施するというものですが、さっきから、
0:24:38	セイキファイルと同等の規格、原子力学会標準のこれをASJC、
0:24:46	S006、
0:24:48	これが発刊されてます。これ一を、我々PSRプラス指針、
0:24:55	プロアクティブセーフティレビュー、
0:24:56	呼んでますけど、
0:24:58	これを参考にですね、14 の安全医師、セキfactorごとの評価と、ファクターごとの
0:25:06	案ファクターパターン、間の相互関係の確認等を、これ、
0:25:11	で行う。
0:25:13	次のページ、25 枚目ですけど、先ほどの課題なのと全く同じですけど、大井 4 と高浜さんは今回、やる。
0:25:23	美浜 3 号機は同様に今後、
0:25:28	で、また飛んであれですけど 20、30 ページ目、お願い。
0:25:33	30 枚目これはですね、第 7 回の公開会合での意見、交換を挙げられた、これらの相手の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:43	については、現時点ですべて対応済みとなっております
0:25:48	以上でそれ以上の以外の説明っていうのはすみません、割愛させていただきますけど、課題 1 から 11 ですね、2018 年、
0:25:59	継続としたものについてもですね、基本的に先ほどの課題 7 とか 10 と同様にです。
0:26:05	今後予定されている、PRAとかストレステスト、急遽、
0:26:10	今日、
0:26:10	そういったタイミング。
0:26:13	5、5 年に 1 度或いはその大きな改造工事があったと。とかそういったタイミングですね、同様の取り組みを継続して展開していくというもので、
0:26:22	本資料の冒頭に申し上げたようにですね、
0:26:27	届けのの目的に照らして、ここで挙げられている事項にとどまらずですね、今後も自主的継続的に届け出症自体もですね、改善していきたいと考えて、
0:26:37	ますので、今日の質疑の中でお話を伺いできればと思いますけど、この資料は、今後の届け出の面談では、説明を割愛できるかなとか、
0:26:49	もしご用命があれば我々が目指したい、具体的な、ここにある以上の改善ポイント、
0:26:55	もう簡単に
0:26:57	ことも、
0:26:59	あればと思いますので、弊社からの説明は、一旦ここで終わらせ
0:27:03	ます。
0:27:04	ご質問等あれば、よろしくお願ひ
0:27:10	成長がわからない。
0:27:16	すいません規制庁の伊藤です。
0:27:18	加来大井と高浜富山の人ですので大飯を例で説明、
0:27:24	申します。
0:27:25	まず 5 ページなんですけど、
0:27:29	実際のあるな合計の指针对策に、左と従来からのニイズが書いたんですけど、
0:27:37	変わった。
0:27:42	多様化された。
0:27:52	16 ページ目のシャットダウンシーズについてなんですけど、一番、16 ページ左側の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:59	要は提言って事前資料書いてあんですけど、
0:28:02	それは、
0:28:07	ちょ、
0:28:09	すいません、関西電力の原子力事業本部なんですけれども、
0:28:13	申し訳ございません。ご質問いただいている内容がちょっと音声の方が不明瞭でちょっと
0:28:20	伝わっていない状況となっております、ちょっともう少しボリューム上げていただけますでしょうか。
0:28:28	仲村さん聞こえる。
0:28:32	もしもし。
0:28:33	音声はよくよく聞こえます。ご質問はですね。
0:28:38	まず 1 点目からってよろしいですかね。
0:28:42	はい。
0:28:42	そしたら 1 点目はですね、CCF対策、これどう変わったかっていうのを ご説明して欲しいということでございます。
0:28:53	これ、事業本部からお願いしても大丈夫ですか。
0:28:58	5 枚目ですね。大井。
0:29:14	事業本部からちょっと反応あれなんですけど、5 枚目、絵が書いてありますね。従来と緩和対策。
0:29:21	これちょっと
0:29:24	絵としては全く同じなのでちょっとわかりにくいかもしれないんですけど、右に安全保護アナログ盤っていうのが、従来の安全保護計装盤とかロジック盤シーケンス盤をロジックバーンと、
0:29:38	計装盤起これバイパスする形で、センサー加圧器圧力とか伝送器ですね、こっからの信号を分岐しまして、
0:29:48	デジタルになってる左側の計装盤っていうのをバイパスする形で、
0:29:55	保護界保護機能が作動するように、デジタルだけじゃなくって、アナログの回路を別に、もともとこれ用意してございます。
0:30:06	大井 4 号機とか、
0:30:08	プラントも平成 17 年以降ですね安全保護回路はデジタル化していつて ますけれども、その時に、当時
0:30:16	技術基準でですね、アナログ回路を設けることっていう要求が当時から ありましたので、その時にまずトリップする機能、これを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:27	本当保護要素って 10 何個、いっぱいありますけど、そのうち幾つかを選択して、最低限の機能これで、もし仮にデジタルが手保護回路が動かなかったとしても、
0:30:41	アナログ回路を使って、自動でトリップすると、そういう機能を設けたというものでございます。で、今回はですね、この
0:30:51	大中破断のLOCAがどう、それからこのCCF対策、これCCFコモンコースフェリアが同時に発生した場合、ていうのを想定した対策としてですね。
0:31:03	この冷やす機能ですね、
0:31:06	安全注入の作動の機能っていうのも、このアナログ盤というところに追加したっていうのが、今回の対策でございます。
0:31:14	だから、停止機能っていうのはもともとタービン、下に加圧器圧力低または何とかって二つ書いてありますこれはもともと一緒なんです
0:31:25	けど、港湾系の機能として、
0:31:29	下に書いてありますようにですね、加圧器圧力低にて、自動安全注による自動化格納容器角っていうのを、これ対
0:31:40	追加したということになってございます。
0:31:44	何が変わったかというのはこういう状況
0:31:50	を、
0:31:53	規制庁のです。今の説明であれば、
0:31:56	右の方のアナログ盤のところで、加圧器圧力低設定の 2 分の 2 は色をつけて、
0:32:03	それによって、下に書いてあるコア注入ポンプの軸ポンプ、
0:32:07	これは、
0:32:08	作動するように追加したと。
0:32:11	それがCCプラス
0:32:13	の強化ですね。
0:32:21	そうじゃなくて、
0:32:23	重要なやつを強化、
0:32:27	もともと、下に例えば停止機能でも加圧器圧力低または高による原子炉トリップと蒸気発生器水位低による原子炉トリップそれからもともとあるのか、かつ、
0:32:37	黄圧力低または高による主蒸気隔離主給水隔離要求 8 セイキ推定により、主蒸気隔離補助給水だと、これもともとあったんですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:50	停止系と、公安系、もともと、もっとホンチャンのデジタルには、もっともっといっぱいいろんなメニューがあるんだけど、アナログで用意しているのは、もともとこれだけ
0:33:02	でそれに対して今度は活用圧力定義で自動、安全注入と自動隔離
0:33:08	病気隔離っていうのも、もう1個追加した。
0:33:17	デジタルとおんなじだけ保護要素を用意したら、これもともと製造中止対策でやってます。
0:33:24	だから、アナログをおんなじだけ用意したら何やってんのかわかんなくなっちゃうし、いうこともありますので、検討して最低限のものもともと、
0:33:35	これ震災前から、
0:33:43	規制庁の高瀬です。ちょっと私もちょっとここ、
0:33:47	ちょっと確認したかったんですけど、
0:33:50	自主的に今回、共通的に、デジタルが駄目になったときに、アナログで、
0:33:59	対応できるような、
0:34:01	その自動の機能を、
0:34:03	ロジックを追加されたという
0:34:07	ですけど、ハード的な変更ってのはないっていう、まず考えて、
0:34:11	ハード的な対応としては、このアナログ盤っていうのにカードって呼んでますけど、本当に檀アナログのディスクリートの抵抗とかダイオードとか、
0:34:23	このトランジスタとか出てきている、そのカードを追加してまして、それで
0:34:30	設定値がそこまで行ったら、その信号によって出力するというそういうシスカード、
0:34:39	追加
0:34:41	はい。それはわかります。それで、規制庁のトガサキ、そのロジックのカード一つと、あとそれを、そのロジックを、
0:34:50	をつないつなぐ。
0:34:52	この、
0:34:54	弁とかの作動の下、信号。
0:34:57	ていうのを追加しているという。
0:34:59	そうですね作動するし、信号が、そのカードを追加することによって、下にシーケンス盤ってありますよね。
0:35:08	ここに入力される。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:10	だからホンチャンのデジタルからも、アナログ盤からも、この高圧注入ポンプ余熱除去ポンプ、格納容器隔離弁、
0:35:21	頭の域の回路の手前にですね、
0:35:27	から入るように、徹底。
0:35:30	そういう会社でございます
0:35:32	もともとそのポンプはデジタルで動くようにはなってますけど、炉道具からもそのリール叩いて動くと、そういうふうに
0:35:42	したと。
0:35:44	はい。規制庁のトガサキです。
0:35:46	5 ページの
0:35:50	安全保護シーケンス盤から下に折れ線線っていうのは、
0:35:54	これは基本的にはそのデジタルで、
0:35:58	作動する。
0:36:00	変になる。
0:36:01	それは主蒸気隔離弁だけじゃなくて、
0:36:05	6 ページ。
0:36:07	書いてあるような、こういう機能は、
0:36:10	とか、
0:36:11	が全部、
0:36:13	組まれてると思うんですけど、この 5 ページの、従来の安全保護アナログ盤っていうのは、
0:36:21	それで作動するものは、主蒸気隔離弁等だけだったというに考えてよろしい。
0:36:27	それに今回、
0:36:30	廃炉を加えて、
0:36:32	その回路からの信号っていうのは、
0:36:35	5 ページの右、
0:36:37	下の方にあるように、高圧注入ポンプとか余熱除去ポンプとか、格納容器隔離弁等の
0:36:43	も作動するように、従来のその多様化のアナログ盤では、
0:36:49	非常勤隔離弁等だけだったんですけどそれについて、
0:36:54	つい機能を追加してるということで、いや、ちょっと違ってて、従来の機能の、この安全保護シーケンス盤っていうのは、あらゆる公安系の
0:37:05	出力をできる機能がありました。だから、日置隔離弁以外にも、もちろんこの高圧注入ポンプとか余熱除去ポンプっていうのも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:15	動くんです。この安全保護申請
0:37:18	ただ、この高圧注入ポンプとか余熱除去ポンプを動かす信号っていうのは、このままずっとズドンと降りてきている、そのデジタル。
0:37:28	による作動によって出力して、
0:37:31	だから、ちょっとこの安全保護シーケンス盤の中でこうなんかし、
0:37:37	絵があつたらわかりやすいかわかんないんですけど、
0:37:41	今回はそのアナログ盤から入ってくる信号を使って、
0:37:47	主蒸気隔離弁以外も、そのポンプが動くような、そういう仕組みに
0:37:52	設計
0:37:56	ですから従来はデジタルであれば全部の信号が行ったんだけど、
0:38:01	アナログのその多様化設備の安全をアナログ盤からは、
0:38:06	ここに書いてある主蒸気隔離弁とニシカワ信号が行かなかつたので、
0:38:11	今回、追加した。
0:38:14	この会議によって、
0:38:16	高圧注入ポンプとか余熱除去ポンプとか格納容器隔離弁等にも信号が行くように、
0:38:22	きたんではない、ないですか。
0:38:23	そう。その通り。そうですねはいだからちょっとですねこの二つ、5ページのこの図っていうのはこの回路を追加しましたって話と、
0:38:32	それとこの回路のササキ、信号の、
0:38:37	のさ、さっきも追加しました二つの
0:38:40	話があるというふうに理解している。
0:38:44	図の話があるんですから
0:38:47	アナログ、今までのアナログ盤の、
0:38:50	作動の進行だけじゃなくて、
0:38:53	今回だから、
0:38:55	自動的に動く回路だ、今までのアナログ盤というのは手動かなんてやってた。
0:39:01	ですよ。
0:39:03	それが、主導じゃなくて自動でも動くように回路を追加されたということです。
0:39:10	そうですね。はい。その自動で動く理由でアナログ経由で動くか信号というのが、今までの手動のアナログだと、容器隔離弁等だけだったのが、
0:39:21	自動のアナログ回路経由で動くものは、その対処をふやしていると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:30	そういう、右の下の
0:39:32	この、
0:39:33	ある意味、
0:39:35	ヒガシにある。
0:39:36	対象をふやしてる。
0:39:39	そういう二つのコアことをやられてる。
0:39:44	と。
0:39:44	目的はここに書いてある、香月圧力低利益増、安全注入と移動。
0:39:53	が、
0:39:55	アナログファイルを使っても出るようにするっていう、それは一つの
0:39:59	けど、実際にハードの対応としてやってるのは、おそらく、ちょっと二つっ ておっしゃってるところ私の理解では、
0:40:09	まずアナログ盤にカードを刺しました。で、せ、
0:40:14	電送機からの信号を受けて、バイステープ。
0:40:18	ええ。
0:40:20	判別して、それ、
0:40:23	should超えたら、本信号を出す。
0:40:26	いう改造一つ。
0:40:28	もう一つがこのシーケンス盤の中で、オンの信号を、塩器隔離弁以外の 回路に
0:40:38	もう入力して、そういう改造をやって、この機能を達成したと。
0:40:45	そういうことなんですけど、それが二つ。そうですねですから、今までの 手動でアナログを、
0:40:52	経由で機能すればよかったのが、
0:40:56	非常隔離弁とだけだったんですけど、
0:40:58	それだけではなくて、その自動でアナログ
0:41:01	の回路で動くものっていうのを、もう対象をふやしてるっていうふうに、
0:41:06	はい。ただその対象っていうのは先ほどのデジタルのは、で動く。
0:41:12	全部ではなくて、その中から、その必要な機能をセレクトして選んでるっ ていう、
0:41:19	ふうに理解したんですけど、はい。
0:41:21	そういう理解で、それで、
0:41:24	今まではROVだと、そういう主蒸気隔離弁だけだったのが、
0:41:30	今回、
0:41:33	デジタルでは全部

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:34	けど、その機能を、この、ここに書いてある機能に
0:41:40	整理、限定した理由ってのは何か。
0:41:45	今回、大破断LOCA中破断LOCA、これもこれはもともととは、
0:41:54	このデジタルのCommonCauseFailure。要は、他のチャンネルにバグがコピーされて動かないっていうのと、第9破断LOCAっていうのが同時に発生するっていうことは、
0:42:08	決定論的ですけども、極めて極めて稀だろうと思っており、
0:42:14	だけど、大破断LOCAも重畳した場合っていうのも、想定しよう。
0:42:22	これも決定論
0:42:25	これは
0:42:28	実際はその規制庁様とDISかつ
0:42:31	した上で、対話した上で、
0:42:33	宛名を通じてですね、ATENAの方で、どういうセレクトの仕方をしてもらいたいだろうかというガイドも作りまして、そのガイドにのっとってやると。
0:42:45	これは
0:42:48	ここも議論がありましたけれども、市認可許認可ではなく、
0:42:54	届け出、英語
0:42:56	ホデです。
0:42:57	というわけ。
0:42:58	に、
0:42:59	してです。
0:43:01	要は、安全性が向上する取り組みなんで、
0:43:05	スピーディーに、
0:43:06	進めていく。
0:43:08	ホデや、
0:43:09	ゆとり、
0:43:10	いや、
0:43:14	わかりました。で、大破断LOCAとの彫像重畳を考えたっていうのは、
0:43:21	この動きだけじゃなくて、
0:43:24	他の関電のプラントも同じ、あれ。
0:43:28	あれで、
0:43:28	同じ、こういう
0:43:30	改造っていうのはやられて
0:43:31	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:33	これから動く、高浜 12 本含めてやっていこうと考えて、
0:43:40	美浜も、はい。
0:43:44	よくわかりました。
0:43:46	はい。
0:43:47	あります。
0:43:48	で、もう 1 点目すいません
0:43:52	野地さん宮のパワーポイントで 1000
0:43:56	13 ページなんですけど、深山さん後の 13 ページ。
0:44:00	ICPサプライシノ導入の部分。
0:44:07	これ見るとですね、SDSDS 導入後はですね一番右の方なんですけど、
0:44:12	これが完全になくなってると書いてあるんですけど、
0:44:16	これ 100%なくなるというふうに今してあるんですがそれでいいんでしょうか。いや、
0:44:22	決定論的だっちはそれでいいんですけど、今確率を考えるとですね。
0:44:27	補償率が 16 の 4 乗とか 6 乗考えちゃうと、ある程度考えショウガンじゃないか。
0:44:32	いうことが一つ。あとは、
0:44:34	それを 100%漏えいがないと判断した根拠は何かあれば、それを、
0:44:43	事業本部これ聞こえました。
0:44:46	すいません関西電力の原子力事業本部です。音声の方がすごい不明瞭で、判別できなかったんですけども
0:44:54	わかりやすくもう一度言っていただいてもよろしいですか。
0:45:04	すいません規制庁の衛藤です。宮澤様の声はすごく明瞭に聞こえる
0:45:08	距離の成果わからないんですけどすごく遠くの声だとすごくぼやけて聞こえてしまっていて、
0:45:15	ちょっと聞こえづらいなというところがございます。
0:45:17	トガサキですけど私の声は聞こえています。
0:45:22	はい。
0:45:24	判別できるほどには、
0:45:29	トガサキです。こちらの方はどうですか。マイク変えたんで、
0:45:35	はい聴こえるには聞こえるんですけど、若干小さいなという感じですけど、聞こえます。
0:46:02	すいません、規制上のイトウです。じゃあ、再度質問します。
0:46:06	深山さんのですね、パワーポイント 13 ページ目。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:11	1 オオクボで見るとですね、シャットダウン収入導入後はですね、漏えいが0になってるんですけど、
0:46:19	を考えればゼロということはあれなんじゃないかということを考え、
0:46:23	それが一つと、あと、
0:46:25	その漏えいなしとした根拠があればそれを知らせる。
0:46:29	以上です。
0:46:42	要は質問、ご質問は、ナガシマですけどシャットダウンシールを導入することで、関西電力はもう、RCPシールLOCAっていうのは発生しないと。
0:46:56	考えているかどうかで、そういうことですかね。
0:47:01	はいなぜ100%、確率論的評価なのになぜ100%してるのかが一つですね。
0:47:17	というのは、どっか書いてありましたっけ、13枚目。
0:47:23	今までの例で、遮断指導も起きると。
0:47:28	漏えいなしに判断されてますので、それを見て100%って言っても、
0:47:40	事業本部さん、これ、萩さん、これわかります。
0:47:56	ローン、すみません質問が理解できてなくて、
0:48:01	うまくはずれに動いてない。
0:48:03	おつきいってもらってよろしいですか。
0:48:09	以上のトガサキですけど、私の声は聞こえています。
0:48:12	今は聞こえては聞こえます。同じぐらいの声。
0:48:23	すみません規制庁の衛藤です。
0:48:25	宮間野です。
0:48:27	聞こえていますか。どうぞ。
0:48:30	ほぼ聞こえてません。
0:48:34	すみません。
0:48:36	質問、こちらにお伝えください
0:48:38	欲しいです。
0:48:43	聞こえます。
0:48:46	相談。
0:48:48	が、
0:48:55	が、
0:49:15	正マネージャーご質問ありがとうございます関西電力事業本部のイクノです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:20	と、まず、今のご質問について、美浜3号機のスライドの13ページのところで、
0:49:25	江藤RCPシールLOCAの事象の防止を図るというふうに記載しているところについて、これは
0:49:33	漏えい0勝必ず成功するということを想定しているのかという、
0:49:38	ご質問だというふうに認識をしました。
0:49:41	それに対する回答としましては、まず、漏洩量については、完全20gpmのルールであるかということ、そういうわけではなくてですね。
0:49:51	これも、
0:49:53	当社のRCPがあるウエスティングハウスさ。
0:49:56	ウエスティングハウス佐瀬ですので、
0:49:59	一緒の
0:50:01	文献を活用、文献を利用させていただいて、
0:50:04	漏洩量については、1、1gpmか。
0:50:09	比率、今、
0:50:12	【非公開情報につき削除】
0:50:17	【非公開情報につき削除】
0:50:21	【非公開情報につき削除】
0:50:23	【非公開情報につき削除】
0:50:30	まだちょっとPRAのモデル等にこれから反映してるわけではございませんので、
0:50:36	この佐倉市の導入によってどれぐらいリスク的効果があるかというところについては、今後精緻に評価をしていくところではございますけれども、
0:50:44	現状、当社として想定しているさくらシールの性能については今申し上げた通り、
0:50:53	市野さんありがとう
0:50:54	ちょっと補足しますと、
0:50:58	これが、
0:51:10	両方
0:51:30	の方、
0:52:11	すいません、関西電力事業本部のイクノです。
0:52:15	【非公開情報につき削除】
0:52:20	【非公開情報につき削除】
0:52:23	【非公開情報につき削除】

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:24	【非公開情報につき削除】
0:52:26	【非公開情報につき削除】
0:52:29	【非公開情報につき削除】
0:52:33	【非公開情報につき削除】
0:52:42	出力降下
0:54:04	聞こえたか。
0:54:05	4、
0:54:07	はい関西電力スズエサノ質問聞こえました。衛藤。
0:54:11	ナンバー1。
0:54:13	1.2についてなんですけれども、
0:54:15	生活は変わってませんでしてPRAに取り込めるものから順次、高度化として取り込んで
0:54:23	いくような状況にあります。
0:55:04	関西電力です承知しました者食うとかハザード関係で多数の変更があった際に補足として紹介させていただきます。
0:56:25	関西電力原子力事業本部の仲村です。
0:56:28	すいませんこの90強化というのを実施します。岩松断層ごとにですね、ちゃんとといいますかサイトウ事として、型式によって差異があったらこのユフを実施しまして、プラント外に活動のトピックスいただきたいといったところと理解しております。
0:56:42	こちらのところにつきましては確かにですね行為が多い4号機と、高浜3号機というところでサイトウとして異なるところで受注強化というのを実施。
0:56:52	してございます。こういったところをですね実施する際にですね個別具体的に各FFの実施所管箇所にですね、違い。
0:57:01	等も踏まえまして、ご検討いただきたいといった中での実施した内容にはなるんですけれども、
0:57:08	こういったですねSECEOを同等以下でございました技術プラス指針にも、もう参考に実施した結果ですね
0:57:16	ちょっと検討するような内容といったところが顧問的なところがレジャーするところを占めてございますし、そういったところについては最初の垣根を越えて者として管理してるような内容っていうのも大きいので、
0:57:28	今回実施したところではトピックスとして挙げられるような碎石のところはちょっと見つかっていないような状況になってございます。
0:57:38	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:15	規制庁のトガサキですちょっと今の
0:58:19	積極的な評価についてちょっと確認を
0:58:22	はい。
0:58:23	けど、
0:58:26	まず、4号は、56ページから、
0:58:33	高浜3号は、
0:58:37	ガーダーです。
0:58:53	美浜なら、それでちょっとそこのところまず確認したいんですけど。
0:58:57	先ほどの大井56ページ
0:59:02	風間さん。
0:59:05	一つ目の矢羽根をする、見ると、
0:59:09	中長期的な評価は、
0:59:11	部会届け出上、10年ごとに一度改定することになってれば、
0:59:17	これまでは評価手法就職のため、
0:59:23	今回、
0:59:26	は、
0:59:28	赤間高浜についてはさ、3回でやり、
0:59:32	親の多いよ。
0:59:34	も、今回、
0:59:39	小浜さん。
0:59:45	の届け出、美浜については、
0:59:49	あれですね、あんまりだから、
0:59:55	おらへん。
0:59:58	この、例えば美浜はですね、今ちょうどこの前フォアークて、
1:00:05	PSRの
1:00:13	このまま届け出が出ないと、その10年後にやるというような、
1:00:20	この初回とかです。
1:00:22	今回、もう
1:00:25	中江深山の場合は、
1:00:27	いえ、
1:00:37	はい。関西電力原子力事業本部の中村です。こちらの方周期のところについてご質問いただいた時間にしております。
1:00:44	こちらのところにつきましては
1:00:47	届け出書の対象期間としましては、前回のPSRのところから、今回の総合負荷の期間までというふうに考えさせていただいておりますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:58	高浜、大飯の方でも明記をしているんですけども、中長期評価を実施するに当たりましては、
1:01:06	新規制基準適合基準日ですね使用前検査合格日以降から現時点までといったところで
1:01:14	そういったところを評価対象期間とさせていただいておりますし、
1:01:18	美浜3号機においては
1:01:21	前回の地域適合確認から、運転、
1:01:25	回数ですね定検等を重ねまして運転実績等もツツミ加瀬積み重ねられていきますので、
1:01:33	そういった実績の傾向等も踏まえての評価が中長評価となってきますので、
1:01:39	適合以降の
1:01:42	第3回ほどですね傾向も見え始めてくるようなそういったところで予約実施ができ始めるので、そこで実施させていただきたいといったような考え方で
1:01:52	対象期間を決めてございます。
1:02:00	藤。
1:02:01	どう。
1:04:18	規制庁のトガサキでさ、ありがとうございます。
1:04:21	ちょっともう1回確認したいんですけど、
1:04:25	高浜の1回目の時に、河津
1:04:46	すいません、加茂です。すいませんちょっとご質問が聞き取れなくて申し訳ないです。号機の方は3号機の1回目の時、
1:05:05	等ですね、それちょっと、
1:05:08	ちょっと等議論され、
1:05:12	そこまでされていたかっていうところについてはそうでちょっと認識ないんですけども、少なからずですね第1回目の評価書の方にですね、
1:05:21	まず、そのSSG25と同等の規格である、先ほどもご説明あったんですけども、学会標準PSRプラス指針というのが、
1:05:31	あるんですけどもこのPSRプラス地震をですね、
1:05:36	の解説書と、
1:05:38	まずガイドみたいなものをですね、当時から
1:05:42	電事連会で、
1:05:44	議論しております、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:46	そういったですねもう少し詳細な手法とかを定めたガイドができるまでは ですね、
1:05:53	中長期評価の方は、
1:06:00	やらないといいますが、そういった手法を電事連大で確立する、してした 後にやりましょうと。
1:06:08	ということで、
1:06:12	電力とですね、お話をしております、
1:06:15	前提の中では最初ですね九州電力の川内、
1:06:20	この届け出の時にも同様にですねそういった趣旨が、こう書いて届け出 をさせていただいております、あと続く高浜につきましても、
1:06:29	そのガイドが
1:06:31	できた後に、手法をある程度勉強してからやりますといったことを、これ までは
1:06:39	ご説明をさせていただいてきたところと、
1:06:42	いう古藤でございます。
1:07:24	あ、規制庁の統括、
1:07:27	で、その当時は、
1:07:44	朝、最初の届け出には、
1:07:47	そうすると、
1:07:50	従来のPSRみたいなのも、
1:07:53	書かれてなかった。
1:10:20	はい。規制庁の曾我先生、
1:10:24	要はですね。
1:10:25	オカへの届け出等が10年、
1:10:33	やった方がいいですよ。
1:10:39	の、
1:10:43	整理。
1:10:46	この
1:10:47	精製工場評価自体が、
1:10:56	プロアクティブではなくて
1:10:59	PSR、
1:11:01	部会の
1:11:03	やられてるっていう先生。
1:11:07	美浜の方から、3、
1:12:18	30代のPSRは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:24	さらに、さらに、
1:12:26	フロア、
1:12:30	それは、
1:12:31	基本方針で、
1:12:32	当時は、
1:12:34	そのPSRプラス出身とか解釈が、
1:12:38	の、さらに、
1:12:40	具体的なガイドとかずっとできたら、
1:12:46	受けたと思うんですけど。
1:12:47	そのガイドっていうのは、まだできてない。
1:12:58	いつ何時完成はこの2020年の12月というのが、
1:13:03	ここに書かれている。
1:13:08	はい。
1:13:09	これ、56ページに書いてある、2020年の12月発行って書いてあるんですけど、
1:13:17	それが雑魚この何、これが、
1:13:19	でできたので、
1:13:22	先ほどの、
1:13:27	他の
1:13:34	どう
1:13:36	本格的に、
1:13:39	始めたというそういう時系列、
1:13:46	中筋陸原子力事業本部のナカムラですご理解の通りであってまして、
1:13:51	従来ですと2015年にPR指針のというところのものもとができますし、それ以降に、2020年、今お話ありましたように電事連の12月に、その
1:14:03	解説をまとめまして技術レポートというのができましたので、
1:14:07	そちらの内容を元にですね高浜3号機の第3回で、手法の習熟、習熟を目的としまして、
1:14:15	99%を一部実施してもらい、50小澤実施しておりました。今回その地方手術ができたので、
1:14:21	あわせてデータの蓄積というのもできましたので、大飯3号、4号機の第三課イトウ高浜3号機の第4回で、9教科を実施し、本評価を実施しているという流れになります。
1:14:33	変わりました規制庁のトガサキです。そうすると大井と高野わかるんですけどその実は-3号、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:41	では、
1:14:42	2020年の12月の
1:14:45	もう、この
1:14:46	ガイドはできて、
1:14:48	けど、
1:14:48	まだ
1:14:50	はい。
1:14:53	データがまだ蓄積されてない。
1:14:56	でそのデータが蓄積される、3回で、
1:15:07	関西電力の原子力事業本部ですご理解の通りになります。
1:15:12	はい。あと、PSR全壊が2016年、
1:15:16	で、
1:15:17	その10年、
1:15:19	この
1:15:20	2026年ぐらいまでにはやられる。
1:15:23	見通しだという理解、考えてよろしい。
1:15:29	その時期につきましては旧強化の対象としては、その実績というのも運 転しているものの、運転してるプラントの
1:15:40	運転実績となってきますのでこういったところは新規制基準以降の内容 がふさわしいと考えてございます。なので新規制基準適合、
1:15:49	年月日、以降の10年という考え方で、うん。
1:15:54	運転実績を蓄積して実施していこうという計画で考えています。
1:15:59	はい。規制庁のトガサキです。
1:16:02	タイミングについてはもう、
1:16:05	わかりましたので、続いてですね評価の、その内容についてお伺いた いんですけど。
1:16:13	今回、大井4号とか高浜も、
1:16:17	は、
1:16:18	56ページ以降で、これ、評価されてると思うんですけど、
1:16:25	結局
1:16:27	最後に出てきたのが、
1:16:30	確かDでしたっけ、PPBのところ、反映事項として、
1:16:37	出てきたと思うんですけど、
1:16:39	それ以外のその項目と、特に笹冒頭におっしゃってたと思うんですけ ど設計古さとかですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:45	そういうところのその抽出。
1:16:48	とか分析とか、
1:16:50	そういうものっていうのは、
1:16:52	ちょっと評価書に書かれてるその場所を教えてくださいんですけどもし書かれてなかったら、どのような評価とか分析されたのかというのを伺いたい。
1:17:11	関西電力原子力事業部で少々お待ちください。
1:17:27	あれ、すみません、58
1:17:28	書いてあります。
1:17:29	58 ページで、
1:17:31	届け出書の 12 章の、敷地特性の最新化っていうのと、
1:17:38	等、
1:17:39	PS6 の確率的意識評価。
1:17:44	ていうのが吸収されてると思うんですけど、
1:17:47	先ほど、
1:17:50	申し上げたように、
1:17:52	例えば、57 ページでいうとfs4 の経年劣化とか、
1:17:57	あとは、
1:18:00	SF9 の、
1:18:02	プラントでの経験とか、研究成果利用とか、
1:18:06	あとFSSにですかね、安全上重要なSSPの現状と、
1:18:11	こういうところで、
1:18:14	評価とか文章。
1:18:16	でも、
1:18:17	聞いていただければと思い
1:18:24	はい。関西電力原子力事業部、仲村です。ご指摘いただいたところ内容につきましては、
1:18:32	集中評価の中でもですね
1:18:35	すでにですねちょっと所見と考察のところにも多少触れているところがあるんですけども、
1:18:41	もともと安全性向上評価の中でもその献身的な影響も他の傾向がショウジュ要素への
1:18:49	対応っていうようなところは含まれてございますし、第 2 条でですね従来の実施されていたPSRよりも拡充されているというふうに先ほどお話がございました新知見収集のところでも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:04	大幅に入っております、
1:19:07	そういったところでも踏まえて内容、
1:19:10	ていうのも参考にしながら中長期評価っていうのは実施してございまして、
1:19:15	そういったところですね
1:19:18	改まってこういった中長期評価をやった際に、おいてもこれまでの定検ごとに行っているような内容ともちょっと重複感がなかなか否めないところもありますし、そういったところもあって、
1:19:31	こういった措置のみが出てくるよ。
1:19:34	ような流れになってございます。
1:19:41	以上です。
1:24:34	はい。規制庁のトガサキです。
1:24:37	今の説明でちょっと第
1:24:40	PのPRAとの関係も、
1:24:47	先ほど継続的な改善の
1:25:23	あ、すみません、10、
1:25:27	89の方法ですね、
1:25:32	で、
1:25:33	はですね、ちょっと、
1:25:35	この後、19ページですね。
1:25:37	この
1:25:37	10名中、
1:25:39	89課題だなんていうのは、
1:25:42	これは、
1:25:44	そのPRAを、
1:25:46	この評価の結果だけでなくプロセス等の詳細を記載するっていうような、
1:25:52	改善の提案に対して、
1:25:56	ここで、特に、
1:25:58	19ページなんですけど、
1:26:00	そのPSRプラス指針の記載等を参考に、
1:26:05	この抽象的な評価の中で検討しましたっていうふうに書かれてたので、
1:26:11	先ほどだからおっしゃってたのは、
1:26:14	そのPRAとかで、
1:26:17	どういうふう改善されるかっていうのも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:20	含めて、このPRAPSRの中の中長期的な評価の中で、
1:26:25	確認されたっていうそういう理解でよろしい。
1:26:43	すみません原子力事業本部です。
1:26:49	は、
1:26:52	はい。
1:26:56	はい。
1:27:25	そうその通り。ですから、今、ちょっと今ご説明があった話をちょっと宗総合してちょっと考えたときに、
1:27:33	今回、
1:27:36	中長期的な評価っていうのをやられてくれて、
1:27:40	それで、
1:27:41	その中で、いろんな要素がありますけど、その中にPRAも、
1:27:48	PRAについても、評価をして、
1:27:53	その中でのその追加事項とかはあると思うんですけど、特にその中長期的な評価の中でのアウトプットとして出してるわけじゃなくて、
1:28:02	PRAの中の、
1:28:04	中で抽出された、先ほどの再循環ポンプの総停止とかシャットダウン。
1:28:11	とかってのは、そちらの方で抽出されてると思うんですけど、だから、
1:28:16	抽象的な評価のアウトプットではなくて、その中の1要素のPRAの評価の中のアウトプットとして、
1:28:23	ちゃんと記述追加をされてるっていう。
1:28:26	そういう理解で良かったっていうのの確認。
1:28:34	はい。
1:28:38	はい。関西電力原子力事業本部仲村です。
1:28:41	衛藤。
1:28:43	ご理解の通りでございますし、
1:28:47	ディー・エヌ・エーのところから注意されている措置っていうのはPRAを実施した中での
1:28:52	措置っていうのが出てきてはございます。ただ
1:28:55	続けて申し上げますと中長期評価を100の中に含まれるPRAの確認と いったところにつきましては、
1:29:03	PSRファン指針の中でもこのSS数の6でしたね。
1:29:09	これについてなんですけど、
1:29:11	アベ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:12	追跡評価の中におけるPRAの確認っていうのは、PRAの評価モデル でしたはいとか手法、
1:29:19	出たそういったところにおいて感じ改善点を見いだすっていうところが目 的ですので、PRAの実施した内容というのは中長期評価には含まれて おりません。
1:29:29	旧状況下では
1:29:30	そういったPLのやり方自体といいますかそういったところの改善性がな いかとそういったところを、知見を踏まえて評価をした。
1:29:38	そういったようなスミア形で実施しております。
1:29:41	ご理解いただけますでしょうか。
1:29:44	ですね。
1:29:46	途中まで理解できたんですけどその中、
1:29:49	の 19 ページ。
1:29:51	には、
1:29:52	金。
1:29:54	IPSR+シノ記載等を参考に、
1:29:57	中長期的な評価の中で評価対象について検討し、評価を実施したつ て、
1:30:03	書いてありますので、
1:30:05	何かだから、PRAについてもPSRの
1:30:09	中で評価されてるって書かれてるんですけど、今のお答えだと、中長期 的な評価は、そのモデルの見直しとかであって、
1:30:21	今回やられたシャットダウンの中止とかってのは、それは中長期的な評 価の中ではいらないっていうふうに理解してよろしいんです。
1:31:05	すいません。
1:31:34	はい。
1:31:36	すいません関西電力原子力事業本部の仲村です。すいませんこちら の方で記載させていただいてる、
1:31:43	Ss25 の中で実施するという、申し上げた内容、こちらについてはPRA とは強関係の内容でして、内部事象、外部事象に係る評価といったとこ ろにつきまして届け出書の 3.1. 1 章のところにてですね
1:31:58	この内部事象外部事象に係る内容、
1:32:01	においてついて評価期間中にられた知見をもとに設置許可等ですねそ ういったものが工事する必要がないかといったような評価を行っている パートがあります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:12	そういったところの対象につきましてですね
1:32:17	改めて 3.1. 1 章で対象としている事象、
1:32:21	以外にも
1:32:23	そういったものがないかといったところ。
1:32:26	について、中長期的な評価でですね対象とするハザード等について適切かどうかプラントへの
1:32:35	プラントの敷地特性等に踏まえて改めてやる必要がないかといったようなところを、この中長期許可の中でやりました。
1:32:42	そういったような内容になります。
1:32:45	規制庁、曾田
1:32:47	わかりましたじゃ
1:32:49	改善の資料の 19 ページはこれはPRじゃなくて、
1:32:55	この外部事象とかの自然、自然現象ですか、他の評価の話で、それを、あれですか
1:33:04	評価した結果、
1:33:07	先ほどの敷地特性の最終化に繋がってるんで、
1:33:11	つとですね坂根沖については
1:33:17	直接的な関係性というのは繋がっている等の関係はなくてですね
1:33:23	この谷津こちらに記載させていただいているようなその外部事象内部事象のハザードに関する内容についてはSAフナノハザード解析の中で対象っていうのを考えまして、
1:33:35	おります。今回抽出しております一変届け出書の 1.2 の最新カードといったところにつきましてはsF-1 のところからですね
1:33:45	内容が古い、何ですか
1:33:48	管理する図書等がない古い内容が何か設計、記載、記載のところでも古いところはないかといったような、
1:33:55	そういったような内容。
1:33:57	そういった実施項目がございますし、そういったところで評価をしていった際に安全性向上評価届け出書の 1 ページのところには、
1:34:07	何ですかね、特定のところをこちらがと、当時の内容ですね建設当時でしてセキ
1:34:14	セイキオカのその申請した内容をそのままの写しの状態で載っているので、そういったところで今のas-isの考え方にもよります。
1:34:25	にも関係あるんですけども、今の現状でペケするところはないかといったようなそういったところ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:32	その観点で追加措置を抽出している内容になります。
1:34:37	はい。
1:34:39	成長のとかさ、いろいろなあれですね、SSG25
1:34:45	うん。
1:34:46	次長の中で考えられているのはちょっとわかったんですけど、
1:34:50	おそらくですねこういう、
1:34:53	こういう全体を評価する
1:34:55	すごい。
1:34:57	良いことだと思うんですけど、そこで、
1:35:00	今回抽出されたのが、その敷地特性のところだけで、他のところは、どう いうその評価を指されて、
1:35:09	どういうところが、
1:35:12	でて、どういうところはまだ課題だった。
1:35:15	そういうのが、
1:35:18	ちょっといろんな情報をここで分析してもなかなかわかりにくいと思うん ですけど、そこら辺、特に今後ですねそういう、
1:35:28	中期長期的な評価をして、それをどういうふうに、
1:35:33	ユフをしてですね、新たにどういうことをやるか、必要があるかというの を、
1:35:38	抽出するっていうのを、わかりやすく説明するっていうのが、
1:35:42	大事になってくると思いますので、次の機会とかでもいいんですけど、
1:35:48	そういう、そういうのがせつかくやられてることなのでそれがちゃんとです ね、
1:35:54	わかりやすい形で表に、
1:35:58	見えるような形で、
1:36:00	説明されるといいんじゃないかと思い
1:39:06	関西電力原子力事業本部の仲村です。すみません、音声は音声そのも のが聞こえてなくて質問は、
1:39:16	いいですか。
1:39:17	はい。
1:39:18	どう。
1:39:20	3章の中長期的
1:39:23	評価
1:39:26	レビュー。
1:39:29	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:51	関西電力原子力事業本部の仲村です。
1:39:56	届け出書にはですね
1:39:59	各SFごとに、この実施項目、
1:40:03	結果について表にはなっていないんですけどもページページにですね
1:40:12	SF一井でした封入安全仕事には、その結果どうだったというような記載もごさいます。
1:40:20	一覧表では、ちょっとは記載はない状態で、
1:40:33	具体的な省の項目とか、
1:40:39	ページ、ペイジーですかね。
1:40:42	DM。
1:40:44	すいません規制庁、西村さんありがとうございます。
1:40:48	項目が並んでいて結果が書いてあることは知っているんですけど、私が聞いているのはその届け出書の本体で、
1:40:57	そのレビュー項目に対して、それぞれの結果を書かれた一覧表はないのですかという質問です。
1:41:06	ご質問ありがとうございます。実施項目一つ一つに対する、その良否といったようなそういった内容はロケーションにはごさいません。
1:41:17	規制庁の西村ですありがとうございます。そうすると衛藤。
1:41:20	関西電力或いは発電所として持ってるっていう理解でいいんですか。
1:41:25	はいご理解の通りでしてより詳細なちょっと、機密情報も含む内容になってますのでそういった内容については
1:41:33	資料としてはごさいます。
1:41:37	規制庁の西村です。
1:41:38	その一覧表全部を出せれば機密情報もあるということなんであれなんですけど、
1:41:45	届け出章にちゃんと書いて出していくっていうことはないん。
1:41:50	難しい。
1:41:57	何が言いたいかといいますと、結局
1:42:00	せっかくこういう項目こういう視点で評価をします確認をしますというのが書いてあるんだけど、
1:42:06	それぞれの項目に対してどういった結果、或いは関西電力発電所としてどういうふうにとらえているのかっていうことが見えてこないんで、
1:42:17	よく何をやっているんだろうかっていう話になっちゃうと思う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:22	その評価の内容がどこまで書けるかはともかくとして、私たちはこういう視点で見たときに、こういう評価はこういう認識を持っているのだっていうことを、
1:42:33	一つ一つ、狩野。
1:42:34	表現していくことが、ここで書かれていることのここだとするならば、今はそこに届いてないというのが私の見解なんですけどそれに対してどう思われますか。
1:42:51	はい。ご指摘ありがとうございます。確かにソリューションかけるかけないといった内容自体はございますけれども。そうですね。ちょっと具体、個別具体的にはちょっともう少しわかり、
1:43:02	やすさといったところですね、その
1:43:05	東野安丸先生の方からのお話等もございますので、もし宮さんの観点ですとね取り組みっていうのが見え救うする方法がないかといったところでちょっと形検討して参りたいなといったところを思っています。
1:43:21	規制庁の西村ですけれども、この安全性向上評価の届け出制度というのが始まって、
1:43:28	初回の会合が確か 2017 年、
1:43:32	2016 年度
1:43:34	やったと思うんですけど、
1:43:35	最初は九州電力からでした。
1:43:38	そこからずっとこの足かけ 6 年 7 年、同じような話をずっとして、
1:43:43	どういう評価の内容だったのかっていう、中身がわかりませんと。
1:43:47	いうことで様々の試行錯誤をしていただきながら、情報を拡充してきたという、
1:43:52	時間だったと思います私と甲斐から出てました
1:43:56	結局今、PSR話に関してやっぱり、先ほどもあったようにデータが足りない。
1:44:02	新規性。
1:44:03	適合性確認されて再稼働してからの
1:44:07	稼働データが、
1:44:08	少ないということで、先送りになってきたというふうに理解をしましたがけども、ようやくこの段で
1:44:14	評価に入ってきたということなので、
1:44:17	今後そのどこまで書けば、
1:44:19	届け出として、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:21	世の中が満足していくのかっていうことを、
1:44:24	前向きにお互い議論していいものに仕上げていくんだと。
1:44:33	あ、
1:44:34	どうもありがとうございます。
1:45:22	事業本部、
1:45:24	補足でご説明することあります。
1:45:42	事業本部でございますこちらの方は特にございません。
1:46:11	要は、
1:46:14	役割。
1:46:41	規制庁のトガサキですけど、
1:46:43	今、安全評価、
1:46:48	まず、
1:46:56	基本的には、
1:47:05	的には
1:47:06	事業者、
1:47:13	どう
1:47:14	まず今、我々その実数の確認は、
1:47:21	特に先ほども、
1:47:23	いろいろ聞かせてもらいましたけど、特に今回、中長期的な評価をやら れてますので、
1:47:30	その中で、
1:47:31	先ほど設計古さの話とかも、
1:47:35	けど、
1:47:36	その経年劣化評価の
1:47:39	平成 25 では、項目として
1:47:42	入ってますし、現状の設備とか、
1:47:45	最新知見の反映とかですねそういうのもありますので、
1:47:48	まず、今回の評価で、どういうことをやられてるのかっていう、
1:47:54	確認です。
1:47:55	そういうのは
1:47:57	させて、
1:47:58	いただいております。
1:48:00	今田、大体今日のご説明で、
1:48:06	どういうことをやられてるかっていうのは、
1:48:08	わかったんですけど、やはりママダですね具体的にどういう評価か。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:13	仕事に、
1:48:15	うん。
1:48:15	この工程に評価されたということは、
1:48:18	まだちょっとわかんない部分もありますので、
1:48:21	また今後追加的にいろいろ、
1:48:24	確認させていただくことは、
1:48:27	ある。
1:48:28	で、我々の今のその役割としてはそういう、事実確認。
1:48:35	の内容がどういうことをやられていて、
1:48:38	必要な項目がちゃんと網羅的に入ってるのかっていうのを、
1:48:43	確認させていただいて中身については、自主的に
1:48:47	事業者さんが考えることだと思いますので、
1:48:50	その範囲の中で
1:48:53	今後、必要なことがありましたらその都度、
1:48:58	これ、
1:49:10	制度っていうものが、今あって、
1:49:15	コンテンツみたいな
1:49:17	は、
1:49:18	政令の中で、
1:49:29	事例が、
1:49:38	うん。
1:49:39	藤。
1:49:41	大きな評価っておっしゃる。
1:49:44	対応。
1:49:45	PRAやったり、
1:49:48	最新知見を調査したりとか、保安活動を調査したり、
1:49:52	中長期的な評価をやるまで、
1:50:00	状況っていうのも、
1:50:05	ですね、
1:50:09	拾い切れて、
1:50:18	的にはもう
1:50:19	面談を
1:50:22	平瀬
1:50:28	衛藤。
1:50:29	それ以上、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:36	あと、
1:50:40	規制庁のトガサキです
1:50:43	中長期的な評価だけじゃなくてももちろん
1:50:46	PRAと、
1:50:56	この、この形で処理はそういう情報を、
1:50:59	網羅的に、
1:51:06	それを、その情報をですね、我々は、
1:51:09	まず、
1:51:13	Dさ、冒頭でもあれですね
1:51:17	概要の資料だけ
1:51:19	で特に前回との
1:51:22	違いとか
1:51:23	そういうのがわかるものも、
1:51:28	ご提出をお願いしましたので、そういうのも含めて、
1:51:32	これライブで、
1:51:36	ホームページ
1:51:39	効果情報。
1:51:44	ホームページの方もなるべく見やすいよ
1:51:54	ただいろんな意見、
1:51:59	まずは、
1:52:09	ありがとうございます。それで思い出したんですけどちょっとって、クラ タた、東京支社の方からですね、
1:52:19	概要資料についても、
1:52:21	この家の中で、
1:52:25	ご要望、
1:52:26	これは、
1:52:36	そうですね。そこまではまだ、だから
1:52:41	とりあえず我々は、
1:52:43	混合なんですけど、
1:52:47	今回、美浜は、
1:53:00	誰だ。
1:53:00	これヒアリング
1:53:10	等、
1:53:18	用資料って、
1:53:21	は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:22	医者が、プレス
1:53:24	別、
1:53:26	どんな
1:53:27	3枚4枚ぐらい。
1:53:32	そのことではなくて今日、今日説明して、今日私ヒアリングして、
1:53:38	これ、
1:53:41	いただきたいんですけど、
1:53:43	届け出書がFIXしてから、それに基づいてこれ作っていきますので、
1:53:51	はい。はい。その時間、何、何でそういうことを目指してるかという
1:53:58	事業者さんは、
1:54:00	届け出書出した時点で、
1:54:04	プレスは、
1:54:05	概要計算を、
1:54:07	公開されてるんですけど、我々はその届け出を受けたときに、届け出書を、
1:54:13	お伺いします。ただ届け出書って何前ページ、
1:54:17	要約がわからない状態で交差
1:54:20	で、
1:54:20	できるだけ我々も早く、
1:54:23	どういような、
1:54:25	届け出の内容になって、
1:54:28	公開したいと。
1:54:30	で、あと、そういう、前回からも、
1:54:33	基本的な、今後できたらなんですけど、
1:54:38	同じプラントの前回からの佐田ではなくて、
1:54:42	複数プラントがある事業者については、
1:54:45	そのほかの号機ではやってなかったものを、もし、
1:54:49	それは、
1:54:50	どこがわかる。
1:54:51	逆に他の号機でもやってって同じことをやってるんであれば、そこはどこかのプラントの合計でやってましたっていうのを、
1:55:00	わかるようにその差分のところに、
1:55:03	書いてもらおうと。
1:55:05	より、
1:55:06	下がっても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:07	これ 2 課後でも、
1:55:10	検討してお願いしたいと。
1:55:15	了解し、
1:55:22	事業部なんか、
1:55:26	あ、すみません、監査事業本部のタモンですけれども、すみませんちょっと 1 個確認なんです、先ほどトガサキさんのご説明の中で、
1:55:37	我々が届け出をした後、規制庁さんの方で届けでしょう。ホームページにアップされるんですが、
1:55:43	そのときに概要資料と一緒にアップしたいとおっしゃったように聞こえたんですけどその認識合ってますか。すみません
1:55:53	概要資料っていうか、
1:55:55	我々はその
1:55:57	今日のヒアリング資料のことを、
1:56:00	で、
1:56:00	当然その届け出の日に、もうヒアリング資料っていうのを、
1:56:08	作っていただくと、多分時間、時間的に無理だと思いますので、
1:56:11	届け出のヒート別の、
1:56:14	うちでも結構です。ただ、
1:56:16	今田越智申し上げたように、
1:56:20	その何千ページもあるようなものを、ホームページで公開してるんですけど、
1:56:25	やっぱりそのどういう内容かっていうのはそのホームページだけだと伝わらないので、
1:56:29	なるべく早く、このヒアリング資料を、
1:56:33	アップしたいと思って、
1:56:35	あそこのちょっと時間をなるべく、
1:56:38	早くお願いしたいということで、別にあの関連さんの概要パートを、
1:56:42	我々のホームページに載せるっていうのは、
1:56:45	今は考えて、
1:56:50	わかりました。ど同時に載せられる。
1:56:54	つもりはなくて我々から
1:56:58	概要の方が届けば
1:57:01	なるべく早く作るということになりますけれども、それが届いた後にアップされると、いうことでよろしいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:08	理想は本当は度同時がいいんですけどそれは多分、今おっしゃったように届け出の内容が固まってから、
1:57:16	それ、
1:57:18	まとめを作るので、時間的には、
1:57:21	まとめる時間が必要なので、同じ日は無理ですというお話があったので、
1:57:26	そこは別にあえて設けて、
1:57:30	わかりました。すいません。ありがとうございます。
1:57:35	ことが、
1:57:39	もう、
1:57:43	ない。
1:57:48	規制庁。
1:57:57	トガサキですけど、今後、
1:58:00	活用するかっていうのはこれ課題だと思うんですけど。
1:58:03	要はこのせっかくの、
1:58:10	ないんじゃないか。
1:58:14	我々も、まず、
1:58:21	だって、
1:58:21	わかりやすく、
1:58:29	できること。
1:58:31	当然、まずは、事業、事業者、
1:58:35	方から、
1:58:36	積極的に、
1:58:37	わかりやすく言うと、
1:58:45	届け出を受けて、
1:58:46	それを、
1:58:47	そのまま我々が持ってるわけではなくて、
1:58:50	それを、
1:58:51	わかりやすい形で、
1:58:52	いろんな方が、
1:58:54	事業者からこういう届けを出しましたっていうのを、
1:58:57	伝える。
1:58:58	ていく必要がある。
1:59:07	まず、
1:59:10	事業者が、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:12	いいよ。
1:59:13	しないといけないんだけどでき、
1:59:15	ことを、は、
1:59:24	今回、美浜3号機、プレス。
1:59:29	今までこう、
1:59:31	見せていた姿とちょっと違う内容で載ってる。
1:59:36	何かこうストーリーみたいな形でわかりやすい形で、
1:59:41	すごく
1:59:43	ですけど、
1:59:44	西条
1:59:50	これは、
1:59:51	リンクフォルダ
1:59:52	は、
1:59:56	上げ
1:59:57	て、
2:00:00	で、ただし、
2:00:02	これ、
2:00:03	で、
2:00:05	例えば、
2:00:06	原子力線、
2:00:08	それから原子力
2:00:10	界が
2:00:27	あれば、それ以外に
2:00:33	じゃあ、
2:00:48	はい。
2:01:35	どうぞ。
2:01:51	今、DTで、
2:01:54	はい。
2:02:06	規制ある。
2:02:07	役割。
2:02:14	役割は別。
2:02:18	はい。
2:02:21	金森。
2:02:27	ターゲッ
2:02:53	はい。もご存知だと思うんですけど、我々実用炉審査部門、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:02	この、あくまでも今出された届け出、
2:03:06	でも、
2:03:10	役割、役割ですので、
2:03:12	具体的なそのガイド、ガイドに従って、書かれてるかっていう
2:03:18	チェックしてるんですけど。
2:03:20	ガイドの範囲であれば我々はいろいろ、
2:03:24	確認を、
2:03:25	させていただきたいと。
2:03:27	で、
2:03:27	もうガイドを超えるようなものですね。それは、今、
2:03:32	規制企画課の方で、
2:03:35	いろいろ、事業者
2:03:39	をしてると。
2:03:41	そういう、
2:03:42	枠組みをこういうように、
2:03:45	では、
2:03:53	了解
2:04:14	さんがいる。
2:04:21	実際どんな届け出がなされて、
2:04:41	まさに、
2:04:44	我々が、
2:04:45	言ってる。
2:04:48	やばい。検討会とかメンバー
2:04:56	だから我々が今、
2:04:59	どうということ。
2:05:02	SRの
2:05:06	我々がやっぱ一番強い、
2:05:12	かなり
2:05:21	のデータ。
2:05:26	まだ、
2:05:39	直させていただくってこと
2:06:10	を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。